

南天白通信

REOプロジェクト
広報版 第1号

さて、少々遅れましたが、今年度最初のREOプロジェクト広報版第1号です。

1年生の人は、初めてなので、この学校通信がどんなものなのか、分からない人が多いと思います。REOプロジェクトとは、簡単に言うと、学校の仲間の良いところ（尊敬する、または感謝したい言動、何気にすごいなと思った行動など）を見つけていこうという活動です。

今回は、5月26日（木）に行われた体育大会で、1年生の皆さんが見つけた友達の良いところを紹介していきます。

【Aさんについて】

○ 長縄のとき、私はあまり声を出していなかったけど、Aさんが頑張る声を出していたから、私も声を出すことができました。

【Cさんについて】

○ 係の仕事が終わった人が帰って来るときには「お疲れ様」。仕事に行く人には「行ってらっしゃい」。リレーで出番がきたら緊張がほぐれる言葉を掛けてくれて、ありがとう！

【Eさんについて】

○ 種目決めなど、いろんなことをまとめてくれてありがとう。

【Gさんについて】

○ Gさんが中心になって、大きい声で応援をしていた。

【クラスみんなについて】

○ 自分が走っていたとき、勇気をもらえる声援が聞こえてきたので、追い詰めることができました。

【係になった人たちについて】

○ 授業後に残って、準備とか片付けとかをしてくれてありがとう。

【Bさんについて】

○ 800mリレーで、最後まで全力で走って追いつけてくれた。

【Dさんについて】

○ 練習のとき抜かせなかった人を本番で抜いていたので、思わず叫んでしまいました。走っているときとても輝いていました。

【Fさんについて】

○ リレーで2位で落ち込んでいたとき、励ましてくれてありがとう。そのとき、とてもやる気が出たり、頑張ろうと思うことができました。

【Hさんについて】

○ リレーの練習のとき、バトンパスはこうしようとか、積極的にアドバイスをしてくれたおかげで1位になりました。ありがとう！

【クラスみんなについて】

○ 1人1人が真剣にやってくれたので、楽しい体育大会ができました！頑張ってくれてありがとう。

【係になった人たちについて】

○ 本当にステキな体育大会にするために、たくさん準備をしてくれて、ありがとう。

1年生にとっては中学校で初めての大きな行事でしたね。小学校の運動会とはちょっと違う体育大会だったと思います。でも、そんな中で、多くの人が友達の良い点に着目できていたのがすばらしいと思いました。

すばらしい成績を残した人だけではなく、最後まであきらめず競技に取り組んだ人、仲間に声をかけたり励ましたりした人、大きな声で応援をした人、係の仕事にがんばって取り組んでいた人……。そんな人たちがいたからこそ、この体育大会が素晴らしいものになったのだと感じています。

さて、次回は、2年生、3年生が体育大会で見つけた友達の良いところを取り上げていきます。お楽しみに。

